

# 令和2年度宇治茶アカデミー 開催要領

## 1. 趣旨

京都府内で茶の生産、流通・販売やスイーツ等茶の加工商品の製造・販売等を行っている若い担い手を対象に、経営力、宇治茶の伝統や価値の発信力を高めるとともに、参加者同士の交流・連携を深め、宇治茶のイノベーションにつなげる。令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止対策として、Web オンラインによるセミナーを実施し、「経営力に役立つ実践技術」をテーマに宇治茶アカデミーを開催する。

## 2. 主催者

主催：京都府 共催：公益社団法人京都府茶業会議所

アカデミー校長 京都府茶業研究所長

総括アドバイザー <sup>ほりいちょうたろう</sup>堀井長太郎 氏 ((公社) 京都府茶業会議所会頭)

<sup>よしだりいち</sup>吉田利一 氏 ((公社) 京都府茶業会議所副会頭・京都府茶生産協議会会長)

<sup>もりしたやすひろ</sup>森下康弘 氏 ((公社) 京都府茶業会議所副会頭・京都府茶協同組合理事長)

## 3. 対象者

意欲ある若手の茶生産・流通業者及び茶加工商品の製造・販売業者  
(オンラインによるセミナーのため、通信環境が整っている事)

## 4. 募集人数

約30名 ※昨年の受講生も受講可能

## 5. 開催場所・時間

Zoomによるオンラインセミナー 各回とも午後1時30分から開始

## 6. カリキュラム

| 時期・場所                           | 内容  | 講師  |
|---------------------------------|---|---|
| オンライン操作説明会<br>令和2年<br>11月24日(火) | ◆Zoomの操作説明  | 京都府農林水産技術センター<br>茶業研究所  |
| 第1回<br>令和2年<br>11月27日(金)        | 【講演・グループワーク】<br>◆アフターコロナに向けてSNSをビジネスに活用する<br>◆グループ討議                                  | ADU株式会社<br>代表取締役 <sup>うだ なほみ</sup> 宇田 名保美   |
| 第2回<br>令和2年<br>12月23日(水)        | 【講演・グループワーク】<br>◆緑茶の機能性について<br>◆グループ討議  | 静岡県立大学<br>客員准教授 <sup>うんの</sup> 海野 けい子   |
| 第3回<br>令和3年<br>1月21日(木)         | 【講演・グループワーク】<br>◆茶の輸出の実態と今後の動向について<br>◆茶の輸出に向けた具体的な手法について<br>◆輸出促進に向けた事業紹介<br>◆グループ討議 | JETRO<br>農林水産・食品部 農林産品支援課<br><sup>あたか なか</sup> 安宅 央<br>日本食品海外プロモーションセンター<br><sup>たけだ みつり</sup> 武田 三範<br>農林水産省 調整中 |
| 第4回<br>令和3年<br>2月8日(月)          | 【講演・グループワーク】<br>◆コロナ禍の抹茶需要について<br>◆グループ討議   | 京都府茶業会議所<br>会頭 <sup>ほりい ちょうたろう</sup> 堀井 長太郎   |
| 第5回<br>令和3年<br>2月25日(木)         | 【講演・グループワーク】<br>◆KKP(古都ごとく京都プロジェクト)活動の取り組みについて<br>◆グループ討議                             | (株)大丸松坂屋百貨店 京都店<br>営業3部長 <sup>いまい りょうすけ</sup> 今井 良祐   |

## 7. 受講料 無料

## 8. 申込方法 令和2年11月20日(金)までに、電話、FAX、電子メールにて申込

申込・問合せ先：京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所(担当：瀬戸谷、増田、武田、北尾)

TEL 0774-22-5577、FAX 0774-22-5877、電子メール [ngc-chaken@pref.kyoto.lg.jp](mailto:ngc-chaken@pref.kyoto.lg.jp)